

事業評価調書

◎基本情報

年度		令和5年度	会計コード		10	一般会計		事業コード		20732
事業名		私設街路灯助成費								
評価担当課		所 属	建)土木部 道路維持課				電話番号		211-2632	
施策名		脱炭素社会の早期実現に向け、更なる省エネルギー化に加え、北海								
アクションプラン		● 対象 ○ 対象外								
事業の性質		○ 経常経費 ● 臨時的経費				○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費				
		○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他								
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)		私設街路灯の設置費補助は、昭和34年度以降、水銀灯、ナトリウム灯、LED灯に順次拡大。令和2年度にLED灯の設置補助を拡充。また、LED化した私設街路灯については、積極的に札幌市で引継を受けている。 (新たな課題や社会的ニーズ) ・私設街路灯の維持管理が町内会や商店街組合の重荷となっており、更なる補助拡充が望まれている。 ・私設街路灯のうち、単独柱についてはLED化にあたり撤去費用が嵩み、更新が進んでいない状況であることから、令和5年度に撤去費補助を新設。							
	事業内容(何を実施し)		町内会等が設置し維持管理する私設街路灯について、「札幌市街路灯補助金交付規則」に基づき、LED灯具などの設置費や電灯料、維持費を助成し、併せて、市民や企業による環境負荷軽減への行動を促進する。また、老朽化対策の推進及び町内会等の経費的・人的負担の軽減を目的に、令和5年7月から私設街路灯の撤去費の補助を新設している。 【令和5年度】 ・電灯料金補助:7, 038灯 ・設置費補助:332灯 ・撤去費補助:265灯							
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)		町内会・商店街灯にLED設置の補助を行うことで、LED化の取組を進めるとともに、札幌市への引継を促進する。							
	他都市の状況		町内会等が管理する街路灯に係る負担の軽減については、各都市とも様々な補助等事業を行っている。							
	市民参加の実施		□ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外							
令和4年度決算額		68,171 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		0.5 人工
令和5年度予算額		87,000 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		0.3 人工
令和5年度決算額		54,366 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		0.3 人工
令和6年度予算額		73,000 千円		うち特定財源		0 千円		正規職員業務量		0.3 人工
指標	アウトプット活動指標1		LED街路灯の設置補助灯数				という活動、業務を行うことで			
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
			678灯	821灯	332灯	800灯	800灯	800灯		
	↓									
	アウトカム成果指標1		私設街路灯におけるLED街路灯の比率				という状態にしたい、成果を挙げたい			
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
			57%	63%	63%	68%	73%	79%		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方		活動指標は計画を下回っているが、LED街路灯以外の撤去や廃止によるLED街路灯の比率の増の要因もあって事業目標は計画通りに進捗しており、今後も設置費補助を推進していく。							
	アウトプット活動指標2						という活動、業務を行うことで			
			令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
	↓									
アウトカム成果指標2						という状態にしたい、成果を挙げたい				
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
指標2の評価、未達理由、今後の考え方										
今年度の見直し内容		なし								
来年度以降の方向性		計画に基づき、私設街路灯への補助及び市への引継ぎを推進していく。								